

一ディオ実験室収載

STAGE+を楽しむ(274)(HP 収載) —キャップ・ロカット音楽祭 2024—

1. 始めに

前報(273)に引き続き、STAGE+のキャップ・ロカット音楽祭 2024 の演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、STAGE+のキャップ・ロカット音楽祭 2024 の演奏を選びました。

リセット・オロペサのオペラ・ガラ

キャップ・ロカット音楽祭 2024

収録日: 2024年8月4日

2025年4月に行われた日本初となるソロ・コンサートでも圧巻の美声を披露して聴衆を虜にした、いまをときめく人気ソプラノ、リセット・オロペサが出演した「キャップ・ロカット音楽祭」でのオペラ・ガラをお届けします。イタリア・オペラとフランス・オペラの2本柱で世界の大歌劇場を席巻する彼女ならでは選曲で、ベル・カント・オペラの華麗なる名曲を情感豊かに歌い上げる夢のステージをご堪能ください。ヴェルディ《シチリアの晩鐘》ではコロラトゥーラの完璧なテクニックに加えてドラマティックな表現も見事で、今後さらなるレパートリーの拡大を予感させ、今後も目が離せません。

ソリスト:

リセット・オロペサ (ソプラノ)

演奏:

バレアレス諸島交響楽団

指揮:

パブロ・ミエルゴ

曲目:

ジョアキーノ・ロッシーニ 《ウィリアム・テル》序曲

ジョアキーノ・ロッシーニ 《タンクレディ》第1幕より 〈私の心に甘く〉

リセット・オロペサ(ソプラノ)

ヴィンチェンツオ・ベッリーニ 《カプレーティとモンテッキ》

第1幕より 〈ああ、幾度か〉

リセット・オロペサ(ソプラノ)

ガエターノ・ドニゼッティ 《ドン・パスクワーレ》序曲

ガエターノ・ドニゼッティ 《マリア・ストゥアルダ》第2幕より

〈おお、軽やかに空を流れていく雲よ〉

リセット・オロペサ(ソプラノ)

ジャック・オッフェンバッハ 《パリの生活》序曲

ジャコモ・マイアベーア 《悪魔のロベール》第2幕より 〈願いも虚しく〉

リセット・オロペサ(ソプラノ)

ジュール・マスネ 《マノン》第2幕より

〈さようなら、私たちの小さなテーブルよ〉

リセット・オロペサ(ソプラノ)

ジュゼッペ・ヴェルディ 《運命の力》序曲

ジュゼッペ・ヴェルディ 《シチリアの晩鐘(夕べの祈り)》第5幕より

〈ありがとう、愛する友よ〉

リセット・オロペサ(ソプラノ)



3. 試聴の経過

前回に引き続き、これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナツも使用しています。さらに、スピーカーアキュライザーのマイナス端子への Crystal EpY-G の接続を継続し、PC の仮想アース Crystal E Jtune に Crystal E を連結しています。また、ルーター→スイッチングハブ間の LAN 接続に OPT ISO BOX を適用し、OPT ISO BOX の AC アダプターの DC ケーブルに FX Audio の Petit Susie Solid State を介在させてスイッチング電源からのノイズの低減を図っています。

さらに今回もスイッチングハブ→PC 間 LAN 接続には OPT ISO BOX に代って適用した LAN iPurifier Pro の電源を iPower2 に交換しています。

今回は、PC の受信から Sonica DAC に送り出して再生しています。

昨年の地中海のマヨルカ島のリゾートホテルで開催されたキャップ・ロカット音楽祭のアーカイブ放送です。

ホテルの屋外に設営された仮設ステージで、マルチマイクで収録されていますので、いわゆるホールトーンはなく、オーケストラの各パートは、直接音が収録されています。

ソプラノのオロペサは、近接マイクでの収録でヴィブラートの効いた透明感のある声で情感を込めて切々と歌い上げます。



4.まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナツや Crystal EpY-G や PC の仮想アース Crystal E Jtune に Crystal E を連結し、LAN 接続に OPT ISO BOX と電源交換した LAN iPurifier Pro を適用し結果、屋外ステージの収録ながらヴィブラートの効いた透明感のあるソプラノが聴けました。

以上